

令和4年（第7回）

伊豆の国市議会報告会

～市民と議会のふれあいミーティング～

議会報告（2）

議会改革について

議会改革について

- 議会改革とは？
- 「議会って何をしているのか、よく分からない・・・」というのが、多くの方の認識。
- 全国の議会では、住民の皆さんに「議会の仕組み」・「議会の動き」等を伝え、身近な政治に関心を持っていただき、まちづくりに参加してもらうことを目指した取り組みをしています。
- このような取り組みを「議会改革」といいます。



当市議会の取組みについて(実施済)

- 議会だより発行（平成17年9月議会から）
- 議会会議録の検索システム（平成18年度から）
- 議会基本条例の制定（平成24年度）
- 議員定数の削減（合併以降24名→22名→17名）
- 政務活動費の支給（平成25年度から月額1.5万円。
年間18万円）
- 議会報告会の実施（平成25年度から6回実施）
- 議案に対する議員の賛否を議会だより
に掲載（平成25年12月議会から）
- 議会のFM放送（平成26年9月議会から）
- 議会の動画配信（令和3年9月議会から）



当市議会の取組みについて(実施済)

- 災害時の議員行動マニュアル作成(令和2年度)
- 一般質問を議会だより掲載のQRコードから閲覧可能
(令和3年度より動画配信の閲覧可能)
- 感染予防対応マニュアル作成(令和3年度)
- 郵送料削減(令和3年度より議員あて郵便物をメール送信)
- 予算・決算特別委員会設置の検討
(令和4年8月議会運営委員会対応決定)
- 情報通信機器導入特別委員会設置
(令和4年9月設置、委員8名)



当議会の改革案（令和元年度～現在）

1. 議会の勉強会や研修会
2. 議会関係の情報公開
3. 住民参加（傍聴や発言）
4. 議員間討議の実施
5. ICT化の推進



当議会の直近の取組

(令和元年度～2年度にかけ特別委員会を設置して
下記2案を検討し、方向付けを行った)

＜タブレット端末導入＞

- 端末で出来ることや活用の方法の調査、導入による効果や懸念事項について検討。しかし、コロナ感染拡大により先進地視察や事業者によるデモンストレーション出来ず。
- 導入可否の判断は出来ないとの結論。

＜議会の動画配信＞

- 配信方法や費用等について検討した。
- 「開かれた議会、分かりやすい議会」を進めるため必要との結論。
- 令和3年度必要経費を当初予算に計上（1074万円）9月議会から配信。



議会改革度ランキング(2021年)

(調査：早稲田大学マニフェスト研究所)

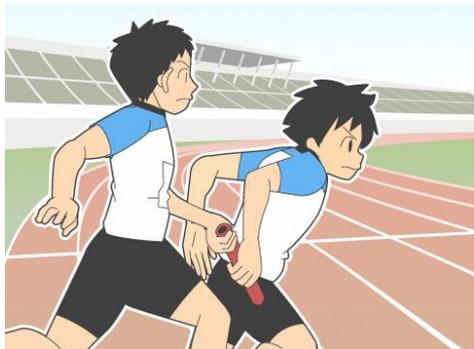
(調査対象：全国市町村1788議会 回答数：1355議会)

<全国順位>

1. 取手市 (茨城県)
2. 登別市 (北海道)
3. 奥州市 (岩手県)
4. 芽室町 (北海道)
5. 柴田町 (宮城県)

<ランキングの基準>

- ・情報共有
- ・住民参加
- ・機能強化



<静岡県内・全国順位>

1. 菊川市 (50位)
2. 掛川市 (114位)
3. 牧之原市 (136位)
4. 島田市 (139位)
5. 沼津市 (165位)
6. 静岡県議会 (192位)
7. 御前崎市 (222位)
8. 磐田市 (257位)
27. 伊豆の国市 (867位)

議会改革は

継続が求められている！

令和4年（第7回）
伊豆の国市議会報告会

ご視聴いただきありがとうございます。

アンケートのご協力をよろしくお願いいたします。